

第1回会議 質問、意見における回答一覧

No.	施策番号	施策名	項目	内容	計画本文修正の可否	修正しない場合はその理由 または 質問・意見に対する回答をご記入ください	所管課	修正箇所
1	施策1	良好な生活環境が得られる	目標像に関するKPI	区画整理事業における整備率の定義をわかりやすく示せないでしょうか	修正する	計画に反映しました。	駅北口まちづくり事務所	素案P17
2	施策1-5	行政窓口サービスの向上	課題解決に向けた取組内容①	説明の中で企画人権課を中心にとありましたが、修正内容からは読み取れません。それが明示的に分かるように、「軸となる部署を中心に」といった文章を入れるのはいかがでしょうか	修正する	計画に反映しました。	企画人権課	素案P23
3	施策1-5	行政窓口サービスの向上	課題解決に向けた取組内容②	施策名が「行政窓口サービスの向上」であるため、窓口サービスの中で生成AIを使うと読み取れますが、その点について、今回の見直しに活かさないでしょうか	修正する	窓口サービスには、直接対面だけでなく、オンライン申請や問い合わせ対応も含まれると捉えております。令和7年8月からLINEを活用した「子育てAIチャットボット」を実証実験しており、窓口サービスの中で生成AIを活用している事例が出てきておりますので、生成AIの活用について計画に追加いたします。	デジタル推進課	素案P23
4	施策1-5	行政窓口サービスの向上	課題解決に向けた取組内容②	取組内容2に生成AIの活用を追加してほしい。 例：生成AIを活用することで、市民の利便性を向上させると共に、窓口業務の負荷を軽減します。	修正する	市では令和6年4月から業務における生成AIの利用をしております。生成AIを活用した市民向けサービスの必要性を感じておりますので、ご指摘いただきました内容について記載する方向で進めてまいります。	デジタル推進課	素案P23
5	施策2-2	利便性の高い地域公共交通網の形成	施策を取り巻く現状と課題	MaaSについて、和光市では「和光版MaaS」という言葉を使っていますが、和光版MaaSに表記を修正する必要はないのでしょうか	修正しない	本項目におけるMaaSは、日常的な移動に資する新たな技術として、次世代モビリティと並列する形で記載しています。一方、和光版MaaSにつきましては、MaaSの概念を基に、和光市の特性に合わせた仕組みを作り上げることを目的とした施策です。そのため、計画の修正はしないこととします。	公共交通政策室	
6	施策2-2	利便性の高い地域公共交通網の形成	全般	バス専用道路のせいで渋滞している状況があります	—	バス専用車線の整備により、渋滞等による路線バスの遅延が減少し、定時性が確保されております。	公共交通政策室	
7	施策2-2	利便性の高い地域公共交通網の形成	施策を取り巻く現状と課題、4つ目	「MaaS等の導入をすすめる」と修正するならば、施策を取り巻く現状と課題の4番目、「MaaS等の取組も検討しながら」の箇所を修正した方がよいのではないかと。 例：「MaaS等の導入を進めながら」	修正する	ご指摘のとおり修正します。	公共交通政策室	素案P30
8	施策2-3	交通安全対策の推進	課題解決に向けた取組内容①	自転車のマナーとして予防的な意味で電動自転車を強調して文言を入れるのはいかがでしょうか	修正しない	電動自転車と区別がつけにくい電動モビリティも存在しますので、自転車と電動キックボードを軽車両と特定小型原動機付自転車の例としてNo.9についての修正を行います。	道路安全課	
9	施策2-3	交通安全対策の推進	課題解決に向けた取組内容①	電動自転車だけでなく、電動キックボードについても盛り込んでいただけたらと思います	修正する	ご意見のとおり修正します。	道路安全課	素案P31
10	施策2-3	交通安全対策の推進	全般	諏訪越四ツ木線から「いなげや」のところは、大型車両の規制をお願いしたい。「いなげや」方面から逆走している形になっており、地元でも困っています	—	交通規制は警察の所管となります。また、県道が含まれることから、関係機関への要望と協議を行いながら今後ともご指摘の区間を含めた地域の交通安全対策を進めてまいります。	道路安全課	
11	施策3-2	地域と連携した防犯対策の推進	施策を取り巻く現状と課題	「地域の支援が求められます」というのは、行政が地域を支援する意図なのか、地域が新しい防犯活動を支援する意図なのか、どちらでしょうか	修正する	「新たな地域防犯活動の推進」は行政の取組であり、「地域の支援」は行政が地域に対して防犯活動活性化を支援する取組です。	危機管理室	素案P36
12	施策3-2	地域と連携した防犯対策の推進	施策を取り巻く現状と課題	近年金融犯罪や特殊詐欺が増えており、施策を取り巻く現状と課題の2点目に「振り込め詐欺」という言葉がありますが、アップデートする必要があるのではないのでしょうか	修正する	ご意見のとおり修正します。	危機管理室	素案P36

No.	施策番号	施策名	項目	内容	計画本文 修正の可否	修正しない場合はその理由 または 質問・意見に対する回答をご記入ください	所管課	修正箇所
13	施策3-3	消費者や市民が相談しやすい体制づくり	全般	詐欺電話への警戒等により電話が繋がらないという新たな課題が示されています。確かに最近公的機関(警察等)を名乗る詐欺があると報道されていますので、難しい問題だと思うのですが、これに対して通知方法の工夫などは検討されているのでしょうか。	-	詐欺電話の被害防止策として、留守番電話やナンバーディスプレイを活用し、必ず相手を確認してから電話に出るよう啓発しております。	市民活動推進課	
14	施策4	子どもが自己肯定感を持ち健やかに育つ	目標像に関するKPI	「将来の夢を持っている」と回答した児童・生徒の割合が小学6年生ではR1とR6でほぼ同じ値ですが、中学3年生では下がっているように思います。これについてはご担当の部署ではどのように解釈されているのでしょうか。また、目標値に向けての取り組みに変更はあるのでしょうか	修正しない	将来の夢を持っている」と回答した児童・生徒の割合については、毎年の調査対象となる母集団が異なるため、一定の数値変動が生じやすい傾向があります。また、一般的に学年が上がるにつれて、現実的な進路や社会的な要因を意識するようになることから、夢や希望に対する回答が慎重になる傾向が見られます。特に中学3年生は進路選択を控えた時期であるため、将来に対する不安や迷いが影響している可能性も考えられます。こうした傾向を踏まえつつも、子どもたちが前向きに将来を描けるよう、引き続きキャリア教育や地域との連携を強化し、夢や目標を持つことの大切さを伝える取り組みを推進してまいります。	学校教育課	
15	施策4-7	児童や青少年の居場所づくり	課題解決に向けた取組内容①	課題解決に向けた取組内容1のタイトルの修正に合わせて、概要欄の「放課後の」という文言を削除してはどうでしょうか。	修正しない	タイトルについては、概要として新たに追加となる朝の居場所づくりを包含するため、放課後を抜く必要がありますが、概要における放課後の具体的な取組はあくまでも放課後の取組であるので、放課後を抜くことはできません。	保育施設課	
16	施策4-7	児童や青少年の居場所づくり	課題解決に向けた取組内容①	朝のこどもの居場所づくりについて、全国的な事例の中で、朝ごはんの提供についてはニーズに沿って評価も高いと言われています。また、この居場所づくりについては、対象人数が増えた場合は、学童の教室だけではなく普通教室にも広げる必要があります	修正しない	実施にあたっては学童クラブ入所児童だけでなく、全ての児童を対象にします。朝ごはんの提供については、恒常的に事業として行うとすると食品衛生上の体制の構築が必要となることなど、容易に実現することは難しいと考えますが、参考意見として承ります。	保育施設課	
17	施策4-7	児童や青少年の居場所づくり	課題解決に向けた取組内容①ア	一体型と一体的の違いについて、市民に分かりやすくするため、注釈を記載したらどうか。	修正する	もし、違いなどが分かりづらいということでしたら、中間見直し素案への反映にあたっては、注釈を設けるのではなく、一体型に統一したいと思います。	保育施設課	素案P49
18	施策5-2	子育てと仕事の両立支援	課題解決に向けた取組内容③	一時保育のリフレッシュについて、抽選の申込が必要で、直近で使いたい場合でもキャンセル待ちの状態で、一度も利用できていない。今後の予定として、枠を広げることはあるのでしょうか	-	リフレッシュ枠の拡大については、公設の一時保育室では、現状、就労や就学を理由とする非定型枠の利用の減少があることから、受入枠を調整し、リフレッシュ枠の追加受入れを行うなど、柔軟な対応をしています。民設保育園が実施する一時預かり事業においても、リフレッシュ利用は可能ですので、そちらも併せてご検討いただければと思います。	保育サポート課	
19	施策5-2	子育てと仕事の両立支援	課題解決に向けた取組内容③	和光市は開発が進めばマンションが増えて、ファミリー層も増加することが考えられますが、そうすると、一時保育はもっと利用できなくなる懸念があるので、どういう対策があるのでしょうか	-	市内の一時預かりを実施していない保育施設においては、定員に対して空きがある施設もございます。空きがある施設に対しては、空き枠を利用した余裕活用型の一時預かり実施について、保育施設に検討をしていただくよう努めてまいります。	保育サポート課	
20	施策7-1	障害者が安心できる障害福祉の推進	施策を取り巻く現状と課題、1つ目	「障害者のADL・IADLが低下した場合に、家族以外の者から支援を受けられるように」とあるが、前提には家族の支援があるように受け取られかねない。ヤングケアラーや介護離職などの家族負担が軽減されるよう「家族以外の者から」を「必要な」に変更するのはどうか。	修正する	ご意見のとおり修正します。	障害福祉課	素案P63
21	施策7-2	低所得者の生活の安定と自立への支援	施策を取り巻く現状と課題、1つ目	「施策7-1 障害者が安心できる障害福祉の推進」において、「障害福祉サービスに限らず真に」という表現を修正していますが、「施策7-2 低所得者の生活の安定と自立への支援」の施策を取り巻く現状と課題の1番目にも同様の表現があるので、こちらは修正の必要はないのでしょうか	修正する	ご指摘いただきました内容のとおり修正いたします。	地域共生推進課	素案P64

No.	施策番号	施策名	項目	内容	計画本文 修正の可否	修正しない場合はその理由 または 質問・意見に対する回答をご記入ください	所管課	修正箇所
22	施策8	健康に日々を暮らしている	目標像に関するKPI	がん検診の精密検査受診率がR1に比べてR6では下がっています。R1はコロナ禍前で、コロナによって検診の受診抑制が起こり、コロナ禍後に回復してきているのではないかと思うのですが、和光市でも同様の傾向なのでしょうか。年次推移データがあるとありがたいです。また、KPIではないですが、がん検診の精密検査ではなく、検診そのものの受診率の推移もお示しいただけないでしょうか	修正しない	市の一次検診並びに精密検査受診率は、一次検診は横ばいから減少、精検の受診率は令和2年度から令和5年度は10.8%減少し73%まで落ち込み、令和6年度は82.8%までに向上しました。がん一次検診並びに精密検査の受診率の推移を記載した表を添付いたしますのでご確認をお願いいたします。	健康支援課	
23	施策9-3	魅力ある新たな産業の創出	課題解決に向けた取組内容③	施策のタイトルに「魅力ある新たな産業の創出」とあるので、取組内容から「産業の創出」を削除するのはもったいない気がします。県内でも川口市、狭山市など創業支援に特に力を入れている自治体もあり、イノベーションに特化しなくても、既存の産業や創業支援という意味で「新たな産業の創出」という言葉を残してもいいのではないのでしょうか	修正しない	「新産業の創出」という表記の場合、新たな技術の活用による産業そのものの創出という高い次元の目標となってしまうところ、現状では市内研究機関等の知財活用促進などの仕組みの構築もできていない状況であることから、「産業の育成」や「つながりの強化」など現実的で推進が可能な表記としたいと考えます。なお、委員のご意見のとおり、既存の産業育成支援や創業支援、創業後の市内定着支援については、引き続き関係機関と連携し実施していきます。	産業支援課	
24	施策10-2	創造的な文化の振興	全般	施策10-2創造的な文化の振興、①市民による自主的で創造的な文化活動の支援。③地域文化資源の顕彰、発信及び活用事務事業における所属・担当課について「企画人権課」となっているが、「生涯学習課」への変更が、「なじむ」と思いますが如何でしょうか	修正しない	企画人権課は、「文化行政に関すること。」を所掌しており、「施策10-2創造的な文化の振興」に記載されている取組は、現在、企画人権課で取り組んでいるものとなります。なお、担当所管課に対するご意見については、今後、市役所の組織について見直しの検討を行う際に、参考にさせていただきます。	企画人権課	
25	-	P99 総合振興計画と個別分野計画の関係		和光市第五次総合振興計画基本構想(中間見直し)と個別分野計画(和光市シティプロモーション推進方針 平成29年3月策定)の整合性について伺います。具体的な流れを説明ください	-	和光市第五次総合振興計画の中間見直しを踏まえた和光市シティプロモーション推進方針の改訂を令和8年度以降に実施します。	秘書広報課	
26	-	計画推進に当たったの考え方	(2)行財政改革の推進	4. デジタル・トランスフォーメーション(DX※)による行政サービスの革新 常にデジタル技術の情報収集に努め、DX推進に積極的な姿勢が伝わる文言を含めてほしい。例えば以下のような一文を加えてはいかがか。 「最新のデジタル技術の動向を注視し、有用性が認められるものについては、導入に向けた検討を進めます。」 修正例: デジタル技術の進展を活かし、行政運営の変革を進めます。AIやクラウドなどのデジタル技術を活用することで、行政の効率化と市民サービスの向上を図ります。あわせて、最新のデジタル技術の動向を注視し、有用性が認められるものについては、導入に向けた検討を進めます。 誰もがデジタル化の恩恵を享受し、豊かさを実感できる「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」の実現を目指します。	修正する	展示会への参加、自治体最新事例の情報取得などを行い、有用なサービスについては、導入検討しております。ご指摘いただきました内容のとおり修正いたします。	デジタル推進課	素案P107
27	-	市民の和光市に対する意識	1ページ	アンケートに対する母数やサンプル数が書かれていない	修正する	計画に反映しました。	企画人権課	素案P119
28	-	市民の和光市に対する意識	1ページ	以前から住んでいる人と最近住み始めた人で、住みやすい、住み続けたいという回答の違いが分かるか	修正する	分析の上、計画に反映しました。	企画人権課	素案P120
29	-	市民の和光市に対する意識	1ページ	住みやすい、住み続けたいというパーセンテージは、他の県内との比較は可能か	修正しない	近隣3市(朝霞市、志木市、新座市)で比較しました。まず「住みやすさ」については、朝霞市と志木市には質問項目がありませんでした。また、「住み続けたい」については、3市とも質問項目がありましたが、回答の選択肢が異なり正確な比較ができなため、計画の修正はしないこととします。	企画人権課	
30	-	市民の和光市に対する意識	2ページ	重要度と満足度のグラフについて、凡例の「視点①」等はどこかに記載があるのでしょうか。分かり難いのでグラフの近くに記載があった方がよい	修正する	計画に反映しました。	企画人権課	素案P124

No.	施策番号	施策名	項目	内容	計画本文 修正の可否	修正しない場合はその理由 または 質問・意見に対する回答をご記入ください	所管課	修正箇所
31	-	市民の和光市に対する意識	2ページ	重要度も満足度も低い施策を推進する場合には、表現を見直すことを考えていくべきではないでしょうか。	修正する	計画に反映しました。	企画人權課	素案P125
32	-	市民の和光市に対する意識	2ページ	2ページ目に重要度と満足度のグラフがあり、各取り組みの位置が示されていて良いと思うのですが、理想としては満足度が上がっていく(右へ行く)方向だと思います。施策評価シートの同様の図では、矢印を用いて変化がわかるようになっており、資料5でも変化がわかるような同様の図の方が良いと思うのですが、いかがでしょうか。そうすると図が混み合いますので、場合によっては視点別などで複数の図にしても良いと思います。	修正する	計画に反映しました。	企画人權課	素案P126
33	-	人口の見通し	1ページ	事前意見への回答にある合計特殊出生率のグラフだけではなく、人口動態の大事な部分として分析すべき	修正する	計画に反映しました。	企画人權課	素案P141